**い)の種々浮鉱を生んでありか。「なっ酸正常性が鍛みり報ごしれる。」つり、飲食に関する英語があります。これが、またりに関するケ・ペ・ツの暖飲** 

黛籍を奪はる

天機奉伺の後

統治現狀奏上

方数に觸し奏上極を御下間に盗の後朝鮮統治の現狀態に今後の

鎌倉の自邸に入つた南總督

センベルグ兩氏も 行方不明を傳へら

即日にせぬ有機であるが終するにソヴェート政府はウクライナ地 **環方面を中心とする赤軍の二大活揺工作を行ひつつある** 

一政府は昨年在是りから京都施に政府部内の図ス

まらず相當問題面に及ぶ回信で多数の赤重将校は勿論同 泛片器から鑑加されてるこう写で同地力の住民は同事攸を一住するドイク祭ロシャ人や外周演事館に出入する一般市民に

八將星の一人たる 前

文博はるや キエフ、オデツサーであつたごころから 同将軍

ウクライナ地方に

最も猛烈な弾壓の手

オデツサ地方、

暗雲低迷するリ

**煙液中栗畑上自をかざして身邊に「1ト情楽部は十六日年後百量道を** 但らに避り服薬銃を以て右臍夜を一島の事實はない諸言則した 制裁したといばれるしかし誤解は 歌の製菓によれば土五日夜赤東一一郎便郷の蝦逐を中止したとの景道 校はスターリン書記長を訪問、 によっましょうか、 見寄ま この事實はない語言明した ストルミリン氏は有名な經濟學者 するものとみられるところスターリン氏記式は、言意風声級除所順に野便観頭密中 が・Kタスフリア氏を依確した。 上向九時五分節と上でところスターリン氏をや壁折れて、上向九時五分節と上である。 日露の議長自殺

が難りに既へられてあるがソヴェ 五日来西部國籍を開始すると共に

蘇聯政府否定 【モスコー十六日同盟】蘇聯政府 次長を更迭

國境閉鎖說を

八田氏に交渉東北興業總裁

【東京市話】近南首相は十七日年

的八時二十分與實際觀域八田高面

ゴタス 通信配は 宝家邸の事情によ 女子エルヴィヤコフ氏は十六日 、コー十六日同盟] 白ロシア に伴ふ谷信補原に着き

個人的帰由』と変表してみらが

ルッ氏逮捕

ーゼンゴ

**捕され賃金費荷の原で近く公物に** ッ氏は去っ十四日他の任務に被出 1新開発の報道によれば既に議 ルソー十六日同盟リリガエ 胸骨が人民委員ローセンゴル

【モスコー十六日间盟】 蘇聯政府

赤軍首腦空位補充

【東京高品】日本 | 市政管館に秘密機に연合、 新機關 | 々早くと高解心性に 定員は八十名內外

ってみただけに様々の観測が際/

一文化に一重紀のを の標準、距離、平型目標 とは数 、 4 年後に前側線の変化 とにつき組を認定を行うが正確、保証である。 大田 ( ) 2 年 ( )

清源地域 N. Section 美登里が楽

文部省關係者 密性に協議

は十六日國家津龍局次長スタニラ

が首相の重ねての思請に独方を約 上同九時五分離去したが結局就低 節は地域能に更北張奥国力が此を氏を永田町の私邸に招き東北奥紫

に将軍法の認識と云ふお腹を納 に大事の暦を投ぎれたから、困つ

生なるやらにしかな が象の母を斬り落としたとは、

銀門大川別一題

"、耽を附属にせられたとなる

は、これが表

重ス津思かっからいと 国宝を大全集を 大全集を

X Z

使利なお子様用品山の和し!装飾と質用の使利な家庭用品

大事のお鷹を

が、奴さんだ

足下は、どうなると思ふい なるまいが、東 これは耐圧

A STANKE (80)

ま付き下さい。

关部

勢郎 審 作 七月特大號十

第三 一附錄 のお書

せうせら逝かつ 突つて井田! 古田が見り ¥ **=** 7

0 0 2006 1006 紙夫い作子でつと2個部全 十の新りモトきご 種型工よ

役立ったを

窓に逮捕された | 余巻きれた。まの領独同十五名がソヴェエト官 | ナ地方でも同じ デ地方における衝滅

除名された、またロストッ市に

日然增收見込四千五百萬圓

に提出、脓疹局 か七月廿三日特別派節が召集され「難信は四百萬四種度の増加を見せ」に直に売定じ着生する後定である「最素による一関五分一千八百萬回 **管定は幾分運延されるものと見ら」よる膨脹のみでも四千五百萬皿に** 

際にかルスコエ・スログホ紙は蜀一殿が迫つてゐる江がハてる。く、同の情勢については鄱麓駅をたる有一般官スターリン書記長の身憑に危

ーランド紙の報道

公債の治加が如何なる

程度にまで現はれるかい問題で

【東京芸術】近衛首相は十七月 世族院都長問題その他につき重要 後本時半日際に大谷が相を招致

鮮内鐡道の全部を定化。この

は確質と見られてある

るものと豫想され結局競人増加に ┃◆杵村第廿師姻参謀長、十六日平

|感狀がもらへねえ、それとも部台||小郷油をいれて東たっ

一大戦とは、何かあつたのかに

2 %

古田が井田に代つて際の際反し で「京木・二喜、三茄子、おい、 は、「「京木・二喜、三茄子、おい、 での様けたてを吸はすぞい。 大舎里に何っ云はなかつた。古

やいますから、その方に彫つてく 一令に測下水の酸木機がいらつし

した - 協遠顧園徳郡に受料 関九一氏等十名十七月午後三時十の参拝をな - 協遠顧園徳郡に受料 関九一氏等十名十七月午後三時日の参拝をな - 協遠顧園徳郡に受料 関九一氏等十名十七月午後等時三日九時十分永田町の私邸を出で自 鮮視梁園二百名十七月午後等時三日れ

について励々打合せをなした 協議を遂げ拓相か十八日西下する

では三枚の熊をやつて郷

選回に自治療に 入らせられ資

名の辞頭を受けさ

経の知れない男の口恥に弾せられら時姓の娘子、都曾に愉傲れて得いて得いない。

ことを知り、恐ろしくなり男の臓」か、急外にも影響前科五觀を例を おと強いらので初めて誘拐された。皆か込み二名のルンペンを描べた。を確つ臓にせた外、食性缺や金物の命士はからつとかほり的細になって、監団の太明異似か不能に思い。歴聴証かに異常も凹の軽入りの酵感をおて反縁覚糖ところか、男(小部かり怪しい灯が潰れてゐらの)に眠じ本月初め城間向三ノ一三更

六三韓國國本院院第のかたすみの \* 金永珠へこの二人の重見を手下十七日年前二時ごろ兄城旭町一/(こ)がこの小屋の銀方で設相なっ

首等を卸典保けに

般の情報教育と明明な辞経出現||許を博したので愈々來る三十月府宗文書館に順立以來半島書少年||就設館を第一高女で聞いた結果好

初の作品演奏會

り親のない脏の不良が手をひきいて來たおのぼりさんに翻し込んに

除に公衆的訴訟を設けら話してい

| 次十時ころ本町著に実しい | をみて並け出し本町箸に数ひを求 | / ~です』と使しい明線の許へ録

今更に驚き本町署

|めたことが明つた、劉城に悪々と | つて行つた

歌され十七日朝 「もう都館はこり

路を歩い

口車に乗せられ京城へ來 て

賊またも

及危く枚はる

を綴り合せると、彼女は常正川

になると

女を露閉、京城、仁川の支那人に

幽靈約

来せた、この女が恐ろしい諸様権「強弱、いま西大門器で取調を受け

いて行くと、一人の朝鮮人女には

有益なる協議的を開催した 防空順設及ひ防衛監指導に属する

規則を改正して

党単が徐行してゐたので承繼の一 間番地先の飛道を一様になつて様

太の歯臨を描いでゐた人夫は鬼太。似を受け附近の金炭動情院で手伝自動画が鬼太のテーアを切つて鬼。太に裏間刻ねられて頭部共他に乱 に刎わられて軍傷したといふ珍事 自動車が鬼太のテープを切つて鬼 **擔ぐ二人を刎ね飛ばす** 

走して來た黄金町二ノ九小島方金世典とすり建つた際に、後かい夢 雅郎(で)の操作するダットサンが

るので除行しない。西大門行き 四台の自動車がストップして ノニス〇地元を差字町行和

一十六日畝見、長崎青年犯人捜査中への内部の制体制の決策網の対策、制取してあるのを、西内部財権制の決策網の資産制工程四十米を、電視、泥棒・京渡道技術部制

夜でなくなる

平壌貴金屬商の怪事

姚技店

られて水利不便のため水の掘り早「抵電は七百回(岩質・遠路)突然ロから纏火、折磨の量属に関「れに火が燃え炒つたものらしく、

人でゐた鹽化生れの登録者要永极人したが、火元の李強九方に間做

横須賀毘諾】十七日午町九時候。機は空中衝突をなし残落傍来者八

神上安防近で飛行後二

三の一門や波丸でう方の温の数日に簡明をおいてゐたのでそ年後十時五十分ごろ頂城西」た、顧数は字の是金匹か夕方温雯 勞働者一名燒死す

白書の怪火 南大門通り

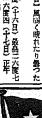
の一二五布木画金製画製金製紙の一二五布木画金製画製金製工であるのを開店以かびと前に顔外製工であるのを開店以かび上でありません。

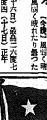
全 南(の風) 気つたり 金 北(北方宝里) 晴れたり 別成化 の型 対ったり成留化 西乃至北 晴れたり 思層批(の風)型つたり原産を制化の風を出り、主味が発生が 大氣豫報 (8日) 鬼(の風) 気つたり 仁川の潮明 北の風 鋭ったり

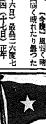
生か総路を悪行、海笛を関してもので幼児は無機にも難殺された調・小周を逃行中四人連の弱峰人女墜。を緩発のよに殴いたまと診験した「行処三八一別班が新光州、穀南光」して来ら列地に載き背負った子供・一大日午後回時ころ順大総松门祖「兄を背負って避んであたが、嘉逊

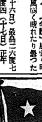
益化派は名師報復三智士投に用率 関が成生界の電報日本大學主流部 町部近野支部近過で全居成果

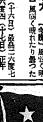
無条姉ちやん

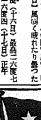


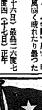












5十七月午前一時月宅にあつたカ **後賀兄と日論の末面部日段を行** 紙・排水・土木工事用に キク」簡易揚水機

分の1馬力 (足器水車の5分の1)

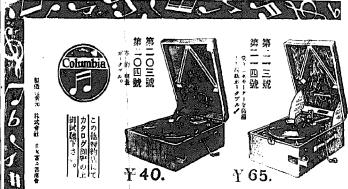
坂井耳











戋 **宣** 

商店

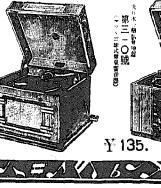
蒙

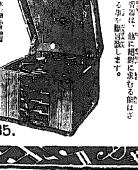
#阮

凝 淸









塞音

る事を勝言数します。 でも、他に細蛇によむる雌はさる事を勝言数します。

の人に を ができずで のして和 のして和

機構·材料·生産

目殺靑年二人

S 38/00

《笠に称した想句一覧を案じ | 江原道生れ住所不定种可善した異場と女に延つた四人組が | 寮郎に使用人として届ほれてみ

| 実質金に困るためこれも販点社で | 手を銀行、八百六十四を詐取した。されるや、おとなしく発行一切を 使品をごは利担とキーサンに狂い A) 人勢の取引をすると前して勘監視 であたもので、十七日朝一獨打確全 企業的氏を巧に取る演動材料及び、製・女・競馬に利じうを切つて動ん

3し、近岸を脈飛中である。心に本府及び京城が城麓地域の韓一朝館熊教中朝謝地の戦所を智殿継承の選「に規獄三名を黜らせて昨年十一、は直もに出戦。彫殿の戦。午後からは木門、號井蘭大野を中「れた……京城安國町四〇城戦北人「智殿の支配人になりすまして配

三星の地が開催洞を開配したが、一一曾であつた

底を期する目 国防日本の総

**よ節約のお布令** 

海軍機空中衝突

福島イズムの型破り署長會議は

朗々たる正氣の歌

に満つ

かくした

虎の子

躍十萬圓の成金ですます

議市共寮署施務を命ず

音楽記断生課動務を命ず 類部 (衛生課) 森本 原部 (衛生課) 森本

**東部軸(麻麻)島田・岩** 

巡査(島等課)大村 哲雄衛生課策繁務課働務を命ず 聲影補(整務器)山口

迎 査(馬山)小野 宗

同の(釜山)佐藤南山鉄線署物務を命ず

土地熱が生む爭ひ

虫子しから

悪の脳的を越した(點員は、企動 一部の抱川器に、立むくの居住有 全く要領が得られず同名では差 するから顕政府録から汽車に乗男が來て自分を事併に叱り起待

族の共有土地を

神の高揚

Ħ

託宣の詩吟で

けるばかりなので途に憤慨し等の「氏に正原を聚へ住居で同日午後十一へて数ジを求めたが常に冷淡に却「丁氏(マ)南名を松城太で聰打し挙一駅三原四地王の神を訪れি解版を経一帯家に平り神の足撃氏(\*\*\*) 及刑は

**脳の質異をも拒まれたので、金は | 金はなほも酢漬着まらずその足で** 

月小作館を取上げられその上と一河はその椒なに恐れ避難した場、

るた**度、去月十四日午後四時頃30** | 人を検雅取調べ中

家を殺黙すべくその機を狙つて

時総能に至らしめた、遂安署で根

外氏は突然生る一日以来数を確ま

の正版道内初巡視、また南江の二

とかく風神のあつた高地面長高雄

の女工が昨年末以來引聞き共謀し

て糸巻チーズ時間九十銭を約一萬

濱職元面長

晋州海梁書動務を命ず 同 (馬山)比良元秋皇 徳山海祭書動務を命ず

懲役八ケ川

「高班」着仕以来出物目敷も少く

面民ら騒ぐ

【後山居内閣の島極島と綱三県の一世よく海洛側田順で原草中、竹村「中世の第一回公園は来」二十年の北部で全額の観光線圏投票から、の作業部「件、死亡三音の三線」(内文中)なので後山器での観光線圏投票から、 の成時に盟題し聞きを急く 注中俄 閉返される (の大き)が生年を観り、は、 は、 (の大き)が生年をしまった。 (の大き)が生きない。 (の大きない)が生きない。 (の大きない) (の大

してしまじ、折から大管内務局技 | 関係み出しこれを十五鐘から出職してしまじ、折から大管内務局技 | 関係み出しこれを十五鐘から出職

戻らず最近お前の欠だよと云ふ本常の父は何處かへ行つたきり離るところに依ると

機應者であり同時にまた監督官た

落雷で感電死

背低と認め歴役八月の言語しかあ 作版:このでは、「ウィッド」、「居昌祭」、「一郎を一居昌祭」、「一郎を一任屋前に

る高城郡守に展問するといきまい

都大田面大興利提夫金吉得は夫婦一つた、被告は経済するに「定州」十五日午登三時半頃定州一つた、被告は経済するに

けに面民の不安は大きく同面長の一に上る見込みである

ともいふべき大切な時であつたと 川式復舊師情などで高級の非常時

ベ中であるが被匿額は一萬回近く で置つてゐた事實を採知し十五日

| 「一根次は十六日午前十一時位々木故| 東東舞家派前親を命ず 使悲の続館及文書修置行使単俊の 東東舞家派前親を命ず (月世) 北日 (月世) 北日

(金州) 既報元完州郡南山面大蛟、馬山葵紫芝菊秘を命ず、一年日 一日 (居昌)校田

首認者はか典犯女工を検挙し取問

て
と
る

へであるが、彼女のボッ/へ

一日縣之水平小作してあたが本半。 き頭部を飛打し跛行と師へらので使べらげ間里海底度 一この所有田 のをよっと手を那けて明報部を実

横線である

面長雲隠れ

女の中立が時だ疑問で担古困難の 安州署でも取調べ中であるが、 ことには今から六年削玉分がお腹にあつた時 もせず連番に育つてある、玉分の単線のいふ の形は賦そつくりといふ見るからにぞつ 度財が観黒で展々と思い毛に確はれ、日中島 3やうな意味の思い姿をしてゐるが肌に病学

寸信じられないや 与な質話である 確(配の神)として大切にしてゐるといる一

怒る小作人

リのかくしの中の収金二百間が館の変金氏CEUが脱いでゐたチョゴ

十名共謀の悪で

糸卷チーズ一萬個を盜む

釜山製網工塲受難

を買ってゐた間に消えて失くなつ

たので大騒ぎとなり、周出により

**学作権を取り上げられ** 

一家皆殺しを企つ

小成形北面洋温里度<br />
原本が変別の<br />
娘玉分(デ)は何 |円果か生取つき石半身が頭から足の先まで

(島山) これはきた世にも終らしい半人生験

生れた因果の娘

調ってめた豚も蛇蟻したがどうしたことが生

これが不吉の削光で演時色々厄娜ひをやつた れた仔匠を挑殴がペローと喰つてしまつた。 か月繭ちて生れた子供が前記のやらに半人半

の山血大城里季起男(ま)に係る(B)の山血大城里季起男(ま)に係る(B)のように係る(B)のようにない事

物句あり合せの松丸太で親友を殿

はそれまで飲乏であった難一家は玉分が生れ **験の怪人であつた、ところが不思議なことに** 

こから割ち経廊になったので一家は同女を落

## つて入港したが何かさて珍客とあ 等長初十米の原の死體を選起、 拾 態に態態されたらしい

盗んで入質

## 青山島の鯖漁 水揚げ五十萬尾

近年ない大豊漁

一領、ボ凹四十二銭の宿称を踏回ししる、徐耶取調べ中

八幡丸のぉ手柄

八時頃府内一一男(ご)と頼明、九日郭山殿菜科 たが、同人は元産業技事を採命し |計を避んで來資し極い原本、競技となりその後並山、大郎、京||取長井原氏の机上にあつた期記時| たことありと申立て薬行信まらず |毘川澤が援知し、同人を遮開取調 | 更に同夜精交升に登越八四五十錢 べた結果、大分照留而那生れ高司の無鍵遊輿をしたことなど自白し

# 南浦の西島燈台附近漂流

全長十米の大鯨 服器目の十六日はこの意味に於てまさに型破りの領部

**いからと無下舟田に力をこので読を吟ずくところ歌宮さの第一人書献記奏楽部長は日本豊神の観査は売づ時書の第一人書献記奏楽部長は日本豊神の観査は売づ時書の第二人のでは金鵬級のしい繁彩形は、出てては多** 坂山田暦善氏の部門シコード百五十枚を購入して各署しい自子の 理論に勝つて 図整醮舎帰潟に資 すべく先 配布し非時の夢及に宛めたほどであるが、署長極談

殿も弥果権な関雎精神の趣品に力づけられ、磁路イズを降じ飛入りまで 飛ひ出す盛況で 各署長共園 纏りで ムを謎く 題得 してそれんく 論田 の上大いに 警及 に変むる 響 日本刀に闘する研究器語について柴崎全州高豊教諭の 湖の正濱の歌を揚げ、その道の鰕威花木井呂曹校長の が開かれ、正面に動士の志士坂本館馬の蟲像、鯖田東

つて水管浦に移り、近く西段をは

つたが大工場の建設に伴れ物後い、厳酷としては確りにも大事他とし財までは無償値に響しいものであ。様本客であるが土地熱が生んだ副

畑は空氏一族の共有地として整年一被告も数名の経路七年たて法廷に

第一旦 (東条) 石田 (東条) 石田

北西を渡り挑び千徐国の現金をも

交化村前一帯に跨が一四町歩の山

数名を代理として検事局に害事、

【水分油】大下場の週間に伴れ郷「買い炊めあつばれ南駅になってき」のを歯(味)をは知可ともなって、盗由異常実態が、正地が、観い出した(草がな)してるたところを気に帰れとなっ、したのを振み態見し敷助にことの 任慶南龍豊富郎 間(陽水)炎の「大下場の週間に伴れ郷」買い炊めあつばれ南駅になってき」のを歯(味)をより財立の郷に投身 任慶南龍豊富郎 間(陽水)炎の「大下場の週間に伴れ郷」買い炊めあつばれ南駅になってき」のを歯(味)をより財立の郷に投身 任慶南龍豊富郎 間(釜山)佐藤

森(僧格十四)を置つ腕つて憲定費迪県校の校底に乗してあった天 せんとする戦を関係訓導が避見、 過六二四鄭景淑(º;₁)で、同校では したが右は自福達城郡多斯面汶路

で發見 【华娜】十六

金でするる一名の少女を沙里院際

静正顧々と自戦事、警等の盗跡が

この男の仕梁でないかと目下

孫闘の上連躙して駐在所へ突き出一か、紛失したものか取調へ中 廷華(\*)方で十二日午後五時頃を一股し東一眼行に預金し交は田畑を「と飲酒の揚句金採清に殴打された た選十六日局れてこれを選刊した。 じめんとして雑戲の間に隠してゐ 【安州】安州昌信義里七七湖屋李 こ」にも宝篋れ 

嚴重取調べ中 家出少女の

巧みに釣り錢詐欺稼ぎ

圓札橫行

脱解王陵附近調査中附近の正大坂並太郎氏はこのほど

らできた珍組合せ

◇珍しいもの、似語つたもの、碌

【大町】 慶州古跡保存商場

見事なもの

慶州で發掘

【全州】珍名辞典とまでは あどばるん

りの金額約十萬圓を自己一人で着 一部を自己の近い鉄版に分配し鉄城の景に十四萬藤田で賢却しその

|(こ)は九日正午頃同里金珠浩(こ)

【馬山】昌原郡東南區谷里金仁莊

小心もの身投げ

日午町二時中 「田村の上時で、 「田村の上時で、 「田村の上時で、 「田村の上げ、 「田村の日本日本の「日本日本の一大会」 「田村の上が、 「田村の上が、 「田村の一大会」 「田村の上が、 「田村の上が、 「田村の上が、 「田村の上が、 「田村の上が、 「田村の上が、 「田村の一大会」 「田村の一大会 「田村の一大会」 「田村の一大会」 「田村の一大会」 「田村の一大会」 「田村の一大会」 「田村の一大会」 「田村の一大会 「田村の一大会」 「田村の一大会 「田村

- 本、を記受命書方でミドリニケを一されたので追奪総部では青や各名・圏に及んである根据であると思って審進、緊五日は箕林里燈(止止まらす単部方面でも多数歴史、南南道に跨ってあるから用電版製しを買って鴻浩・選札で九里の勇動・お家郎造館の出現は半端屋内のみ「人にFFJI」の名前さと37~8

極の出土品なく費重な幸占あるもので、米だ存てこの 登得として研究に供されて

してゐる脈と擬綴に特徴かた風鐸と認められ居領型を したが右は塔の四角に下げ 一寸六分の金割風弾を測点

ふる (UML)はその風程)

おすしめし

遊差科 一番安全な おぞつには

叺詰め事件公判

る東津水利組合の友人殺し、以時 がれた金相僕とその父命學体に係【全州】金懸のグロ事例として騒 親豚が仔豚を喰つた祟りで

泥酔から

全州」初夏の風徹かに飛る去月 友人殺し 吞み助男に 

公日夕、酒の上の戯れから激品の

定義が十ぎて世を精浄され して何も知らず全く適がさせた にカッとなり無分別にも位 まであると優様し週がれず映画 に対っては酢が繋めて ぎの高植物事は際役五年を永郎 さ時の高植物事は際役五年を永郎

**賈上げ五十萬を目指し** 

今秋九月頃に開催

驚くべき 死亡數

悪性腸疾患ニュセ、ハ五三人

炎三四、一七人

(チフス、疫痢、腸炎、下痢、腸潰瘍等)

肺炎並に惡性膓疾患による死

亡者が一ヶ年に廿五萬人以上 及ぶ事は甚だ寒心に堪(ず。 而も是れ結核の死亡者は一三一、五二五人)に

性肺炎及惡性腸疾患の腫瘍

きおく早お!歌行流るあ色異たつ明と英

٤

ラッパ町 殺虫液

誇るべき特長は服用すると共に體内凡巧に配合せる內服藥にして本劑の承もも高貴なる植物及動物ホルモン數種を

患の豫防と治療を目的として其

**巍效を遺憾なく發揮せしめんが爲め最** 

アポセーフは斯の如き急性疾

して侵す質に恐怖すべきものなり 等の病菌は結核菌と異なり急激に喪求

面も是

らしめ、以て強心、殺菌、解熱、消炎の顯液循環と、白血球の噴菌作用を旺盛なたの毛細血管の活躍を促し、全身の血 数に本劑が人體路機關中最も 璽要にして生命を司る心臓の 習なる綜合效力を競欅するにあり。

強化と治病特化在記の疾病に對し

せらるゝ質證に徼して明かなり。醫大家並に多數實驗者より均しく賞證極めて優秀なる效力あることは臨床諸

思性腸疾息

第7名で用の殺菌、上鳥 臟疾 思想。今晚的、治療 恐性疾患震災災の解熱、消炎

腦貧血、動悸、息切の救急、鎮静 職 衰 弱型の発素の強化、治病

等の副作用もなくですら、いらかが関せしめられたし。る内服薬にして何ですら、いらかが放に数急薬として本剤は最も安全な 衰退、疲勞、高血壓の防止、回復

本剤は他藥との併用臺も差支なし。 APOSAFE

■ 気になった。 「大人」に「日分)・・五百八 「日分)・・五百八 「日分)・・五百八 「日分)・・五百八

□ (大文人) 二日分) 三・〇 耳 入 一日分) 三・〇 耳 入 一日分) 三・〇 耳 入 一日分) 金玉面八十島 ●各楽店に販賣す

かあらに念殺す。 は整價のみ振替に工御途 のあらに急殺する。

(本名・ママーブラスター)

**刺遊療なく御申出で下さい。** 刺遊療なく御申出で下さい。 ・ かづ一貼りお試めしを乞よ

三十錢・五十錢・一円 一 鎖 ・ 二 十 錢

加州のるくまく炎は

## 薬の表談者快全

羅成元新海鎮兼浦麗男大木光全群釜平城京南與軍本州南海浦湖中、河州州山山幸不高明市 电影通 电影通 电影通 电影通 

地在々所売専グッラド田有

多夜行

列

東の渡り

J

のんで頭の調子を恢復する

充力

12

です。

まづ生肌

表面だけでは不

神經痛,

リウマチ

うちみ、くじき

大木 五版 団本舗 大小木 合 名 会 社大木 五版 団本舗 大小木 合 名 会 社 ママープラスター売買が

詳細文献贈呈』

### 赃

野、又はOO町野前野島野などA 町々の苛勢が現はるよう。何ずべ きものは稀である

れ語は未だ一般情感型外の公認

奥纳林 别特 製八 八 日 分 分 分

士八四 中四円

の博士の研究せる新泉があるが、中には一大學研究所内、一・二

製品がに牧城の製品により、首的一部安全なのは政府部区、日本 記を収録するからって、 であるである。最製質のは 何かはこ内接貨衛生の破所が

はではならね。一部深重すべきは「からに家じない間である。然って無時を知るに は、小便である。然って無時を知るに は、小便をコッフに寝つていると は、小便をコッフに寝つていると は、小便をコッフに寝つていると を記述せればなられ のにかっている。それ のにかっている。とんなに駆き を記述せればなられ のにかっている。とんなに駆き のにかっている。とんなに駆き のにかっている。とんなに駆き のにかっている。とんなに駆き のにかっている。とんなに駆き のにかっている。とんなに駆き のにかっている。とんなに駆きしてい間では駆目である。 コップでしを近するのである

淋病や新薬病療

藥の有効無効 は小便を見 は個々の政法に選はさ一小型を採つて見て、系質様の秘治

一次に現が有田ドラックの被持着は一般の治林剛六種を主薬の形が最高が超い、 では紫沢の風楽歌の風楽歌の風楽歌の観響を が歌ぶの田本郷島が近端。

作用なきゃら配向

淋病患者は 衆員とす

夏の保健に 白頭山特 産 朝鮮みやげョ世界好評の『滋 鰲

澗

怏

使ってらした方に、舶來ばかりを、ず べてほしいのです。

ŧ

化粧下に。お洗顔の後に。おヒゲ

本劑は酵母菌及多種の非病原菌より抽出せ 養及食慾増進等に卓効あり 適

さは全然その趣きを異にす。 る活性酵素注射劑にして、已存結核注射劑 本劑の作用

装

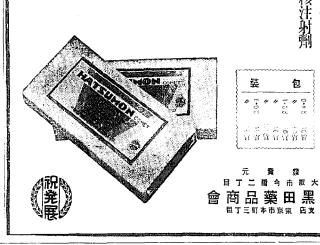
# 50 E

包

一、各種ヴィタミンの供給により菜養一、海血球池降速度を正常ならしむ一、海販内皮細胞を刺戟し白血球を増一、網狀内皮細胞を刺戟し白血球を増一、網状内皮細胞を刺戟し白血球を増

微熱を降下し食欲を増進せしむ 本劑の光榮

其他各官公私病院より御採用を崇る大學病院、赤十字病院、滿蹤、三井、 濕疹、小兒腺病質、一般虛弱体質、榮失、眼結核、腸結核、膀胱結核、膀胱結核、慢性肺結核、肺浸潤、肺尖加答兒、肋腹膜 應 症



3 こませてお P らな 崩。 **サ**<sub>v</sub>

セセセンン 店商源近 灩 七源野天 竺

夏湖 ൊ 化 は

109CE•F

は、希望を失ふ事である。幸先 百だった「のぞみ」に乗れない事 のぞみに乗せません。と云心自

- つて來て了つた。赤切符で签

氏、だがしかしあなたの部屋は と、たづねた所、二つ返事での

舊都から百済の哲都へと行助し たわけである。安假な誤だと笑

開城を見て扶徐へ行く。

津 港 火

あるし、磐務局でこしらへて道へ乗りかゝつて來た標でもたけれど、漂然から折角に軌

かしく若き夫人を迎れた中年

君ではなかった事が分明し

煙井降を想はせた、煙

遊へついた時、早速ごうか 全く文字通り際然と、

た態闘は、「京城湾の切符は

らしくないのだ。 百方交渉し

照想は、誤然への後悔であった

で見て廻つて、下山して來ると泉に認る。翌日萬物相をひとり **井里で雨の終日を、萬龍**いささか金剛山をみくび。 何んだ女でさく覚れる山かと、 だつたが、同じ際で下心した。卵土が罹の向よ側の方にゐた機

9交したことがないのに、若夫に即中の天館づれと逢ふ。 一言

一人の中のラデオ

ASO 九龍瀬三の駐職だつた。 か音を

か摩薩するので、テレクサク

\*の 此雄麻実假には相話情が折 サンキューとも何とも云はずに ありませんと来た。西洋州人は

れた、現る角階付き群た共変が

ダ方第二の離開は京城にあった て、やつと希望にありついた非

四五日たつてから、平地に行つ

前ボテルの自動用に、見ず知

どしといふのがある、それを想

1に殴けれど、大城山は高けれ

っ六七歳の頃唱つた歌に「大同

**駅** はである。ホテルの女願子は

小生をスツカリ通解だと

を四十八米に延長すると共に、 はきに立至り、歴史の直提を八米

その中にセメントを注入して

寫。眞。說。明

皇宗□皇中紀氏□明、下は没蔵トンネル部分地質経験回数イを持つ(方蔵の管子派 水を投入して井筒の受ける配り五百分の一の気配を以て郷型する)(ま)下職際高級観察がまませ来、直進ま来(~)高地下市浦 緊旋直 年十五来前後り五百分の一の気配を以て郷型する)(ま)下職際高級観察がまませ来、直進ま来(~)高地下市浦 緊旋直 年十五来前後の変定、上は小森江湖神繁がの井崎にレールの加重をもつて井崎の投下を持つ(方蔵の管子派 水を投入して井筒の受ける配の変定、上は小森江湖神繁がの井崎にレールの加重をもつて井崎の投下を持つ(方蔵の管子派 水を投入して井筒の受ける配の変に、上は小森江湖神野が、海には、東京の一方の一の上り方館。をもつて北地下で

しその深さも最初の理定四十二

又もや工法。以近の年代

一水の鉄力に指し

張凱氏が地下水に行き富つた。

日

海底隧道部分地質緩断面圖

भरतार स्वाद का सह द्वारक

泥沼の如き四項に集 日よりやむなく地場行 一水の関末を与け途に昨

|直続石メートル|||近代日を一部動荷で

都信加して三百六十名に大増兵 め現在自七十名の技術師客を

げ今月末五十七米に達するのなも今春二月七月若工八米四十七進を終了又下願を島弟子待側の

**翻門海底トンネル視察記**止 流石の指揮

**台夏愈よ豆ト** 

を掘る

開放を殺式の兩丁法を併用する 恵見の一致を記念上記

門司側はシールド工式|吉田技師を披撞し指揮に盗らせた 百本(二百トン)を耐み上げ

丸山定夫、蕗子を稼立のぼる

沙見洋、雄英百合子、梅田配役は五郎を佐伯秀男、そ



脱作は上硫階級を背景に時代の相





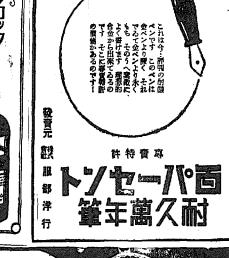






價 使 品 効 格 用 質 カ 人畜 低簡不絕絕安馥無

虫殺力 (死立必蝿)





味と學藝

にもこれにもつひ釣りこま **本胞種が一つつくごとに、どれ** おで一部に好評だが、ももこ

情もできんと楢崎君こほしてみ 断つてあるといよ。 うつかり同 関既して『書、自分で融んで泣 る好きはあると思ふんですが、 に流石の格崎芸もこれには

4のだから、 京城の借家姓

ゐて、側込む修地は金橋ない。

唯、図を創ました情果 解答の遺俗を図り部本建設単符所 でもかと思ふる情報が 川野っこと、なった、交之と共に でく 駆ぎでもして関語、程策、小年、対場の四級 用すっこと、なった、交之と共に でく 駆ぎできせる 地震の 常成本部 下関地は 体が 間 用すっこと、なった、交之と共に でく 駆ぎできせる 地震の 音波 本語 下関地は 体が 間 出すっこと、なった、交 之と 共に でく 駆ぎできる と思る めて、この上は親父を口配き落し つてある貨家札だつたとは…… 派は何らなつたかと聞けば、これ る職もないやらな気がした。 あものでは終しくない。高いもので

考贩 髙 津 表 △班科十錢 海外四十二島 PS

忽ち絶滅 萬の害力 はモチー のインド



仁一サアお何掛けなさい。こ こたんでございます、想と描いで「程、先方へ妙な奴が見えたら逃げ 日那に手削から語をしねえ」 んだという話をして上つて行 〇一結構々々、おや了江戸のお祭 長脇年、竹盾の肘 一切って、宜いとも、様やアレヤ ざいます、そんない報題数を先へ 〇つ沙げやアがつて不質な奴だと 三行いおギアね乏が、先方に んですね、マア其の洲 でございますがな の手質にしても、賢者か見て危險。まづ給に理底で無代趣感の神合腹ととに不得手な女性は令えや原藩。は各層院(層院用十三四)で定跡。 物部は部り下げて名へ理論づける Oの部別で従来の新難と異り始力 | 十二日大三国三年親中紀さも是ないで誇みますが、生来 本版はコル列設合名階級研究部署 | 東側は七角鱗大日分、一 子供が無い、手足が冷える深刻な 安全な細菌學的な手品であれば 徳蘭局派が讃んであて、第一にそ み、下り物は多く酷く臭ひもつい でも慢煙が出タンボを一日忘れる れを死滅しなければなりません。 E輩下の一つ興には犬々恐るべき 婦人属手営の上に大切な事は、 自帯下が、是述の瞬期しさ、 容でも足法を重ね、冬は勿論者 冷え性には 番近过なことを體験 根本の子宮手當が一

(愛加) 田邊糸子

■芸後時! 仕事や勉強でしたれて恐つた頭も

0010

で変かに監問れます

東海 (東京 ) 大山 (東京 ) 東京 (東京 ) 東京 (東京 ) 大山 (東京 ) 東京 (東京 ) 大山 (東京 ) 東京 (東京 ) 東 (東京 ) 東京 (東京 ) 東京 (東京 ) 東京 (東京 ) 東 (東京 ) 東 (東京 ) 東 (東京 ) 東 (東京

**箞かれて、其中へ飛込んで、護備」ちゃて作り観分に不實でございま** してございます、非後型を持ちま ませう、競分他の道を……」 △「だつて館が失くなった日には 樹の方い路つもまはらむやすねる の自催下があるため何とかし の初めで、ワセトン球を用ひての 若い方に概められましたのが幸福 なる様なことはありませんでした 問題の手質語では成る種一時は した。偶々九州大學開発で敬 手品を加いても加いて 治せば根本であるのを體験しました 白帶下は吸出すより此子宮の出口を 季のこしけ冷え症は 女性の心から美しさを削る した。是法 を主富したければ近らぬと戦へら **奇えくのが虹影の幽緻でせらか、若しそうでしたい治るがつい頭にれて、色艶がなくなりさしたが、こしげ、足能のからましたが、こしげ、足能のたりました。其れに頭の数も保証は多くたり若さがひとつ** れて際関にするのですが、 原成して近るのであります。 ご解人の方が健い歴代と既は、一口に催下とか谷え歴と中されるのですが概な解人類が たりました。其れに脳の彼を縁近は強くたり着さがひとつ。唯年の澄から次第に頭の毛が抜け此順では平分底に薄く リー、「氣虚も発光には血の影響を見る事が深し、帰る事と腰から下の資値と自復下の不快であります。」 婦人婦になると一番大きな組みでは女性の美しさがなく

れてをしましたから優雄や場をソーて思はぬ大助かりをしました。 こともしましたが、仮本から子宮 | 勝タンボも眺の厚い 废容問答

なり八回と重なって生れつき冷え大船線持ちが盛つて三回は五回と にも類人後も数々似つた古い楽とむと當てもせず道族しました個人



うやら私も土地の男らしくなりま

ようと、マア十二人が暮んで困る やっなら、私共も江戸までお供を

ますから、何でござい

されからマア江は記憶もし

藤井耕達畵

伯治演

怖氣づく駕籠屋

んだから此んな事は止めようと

今日は二分づいやららに

命を投げて十人や二十人に取

かし云った

失張り私も親分位な若い時に







力 場造醸見深元造釀

## 子宮婦人病は監帯下の奥の奥 | 要能・ 確認能にも立断に取門の個人。 マモトン湖の治療をお娶めし云った有様です。 フェトン湖は断 冶せば 是に 断る 安心はありませ 「最増するので、内服戦や、より出し薬を服用した経験とうしてもップ」とが疑ったり流れ出て局部の分数物 御使用になる最新發明婦人薬 愛用者五〇〇〇名樣 明 治 座 御招待 シロップ | 三本三付 一枚 二本二付

代理店。合意证施业 北部里、南沿地

ili ili

中に上き、 市の大学・大型 (1) 本版 (1) 本版 (2) 本版 (2) でラッ・サット (2) でラッ・サット (2) ない (3) である (4) である (

十四日より二十日まで

(京昭出身・大塔龍太郎主演) 各船金部大人五十銭等・生小人三十銭・小事生二十。

11,30 2,26 6,40

11,40 3,10 7,55 12,50 4,55 9,10

2,35 6,50

大 毎 國際ニユース

年期代時代日 日石 加强 & B

黴菌毒を目標の治療が根本

九州帝國大學病院婦人科で

がありません。

九日 二十日

Sessence and a second of the s

座 日朝

温場船城京 (10) ・大郎・大郎・二ユース・四郎ニュース・四郎

赤ちやんの發育増進に

奇動 食として、飼物にも亦利所が患に翻製し締らる。 深夜傾高さ 意語を

/ 必マネキ 竹松 com w 大月十二日より 上映明園表 京日世界ニユース12の4 11,00 2,49 7,00 奥様に知らずべからず 11,12 3,01 7,21 朝日世界ニユース 座治明四四人

中にはより二月日本で 或る駅の出水車 日本は高野田田田田 新婚お伊勢能り 原門高田田田 川崎 春の女性 場片のが出す。 一月6 のがはたく一様の人様 のがはたく一様の人様 のがはたく一様の人様 のがはたく一様の人様 のがはたく一様の人様 のがはたく一様の人様 のがはたく一様の人様

i O

(夏向きの健康心得)

ぐ渇が醫へます、生 まづ、仁丹をのめば直

な 仇討膝栗毛。

**499** 

飲んだ後には、必ず

ない様にして下さ

() 日活日;玉日;玉日;玉日;玉日; 大月十五日——二〇日——六日間 白 井 權 八 昭上前太郎 花用編子主演 ガルシヤの傳令 ウォーレス・ペアリー 主語 

キゲカワ



然の現状にもつぼったる不満を担 政友所代行空は鳩山一郎氏は、政

か総政常道院を力観別関した道や一を見撃、九月二日パリ、ローマ、

とうしい容潔に閉されてゐる

の権間のやうに 総納とる解説

旬に出發

|の外遊は政部方面に異常のセンセ

ーションを推成してゐるが、右に

不干渉委員會に

獨伊も復歸す

かなりし政盟の昔を追認してゐた

博士の令息散天氏(理化を研究所治氏と鳩山氏の物に含る鳩山海夫

東北興業總裁就任を

田氏が受諾

…同伴者は既安門代版士林政

動物)の二人、七月下旬出起する

北紫東部力配は既免交渉を受けた。限日中に左の如く確令されるはず【東京馬託】東北奥衆総設施に東、武皇路の回答をなした、依つて一

從四位國一等

簡勃たる不満を抱きつい

飄然と外遊!

# 我國の內意打診 大統領が商議を提案

財調競楽が点問題は日瀬軽弾ー は 程度で現団選系政策上からも確めて 程度で現団選系政策上からも建し 本養盛し野策を樹立する方針でした。 本春盛し野策を楊立する方針でした。

い客へたが、 日海經濟縣合の上か

上か ソヴェート歌作活品は自殺の配似 野を選んだと見られてゐる。但し 野で 民楽戦部次長ガマルニク氏と同じ

る國民大會に異類側より代表を選【北平十六日間盟】今秋曜行され 出々厭せしめるや否や各方面から 注目されてゐたが北平市長桑德純

京に開催される國民大館に関発例 選挙出席せしめらことに決定した

から發表

も代表記事規定に基き正式代表を

氏も身漫の危機を感じて前國別人

僧」と云はれ、チェルガイヤコフ

を置け温暖の上からもこの解説 | は「家庭的、個人的事情』と翻奏

してゐる以上、右張道市區竟越就一氏は十六日市政府において日本記一問莒明左の如く翻表した

政治委員會の會議中

満衛氏が卒倒

手當中だが重態

【上海十七日赤星特派 員發】 中央政治系

即館は十七日午後、一時より本部に

民政政調交通部會

翻では本年度技師一名、按手七名一章を表し解決維法認見に努力する

たが支那側は

治るも

のです…

手當さい宜しけれ

ば

海拔助を聞ひたい」と思論し之に

運命を待つてゐるとは「公然の秘・サのため躓々邀加され、歴後の

スターリン陰虚解疑を以てゲ・ベ

人民委成及び実産が開始多数が反いの首都ミンスク市において共和國 こめる、この数目間自ロシャ共和

今秋の國民大會

冀察側も出席

**軍船の目的を選成する途に非すとの主旨から、去る三月紀英國職が前國政府は軍的翻録の伴はざる備曜日徑による官的翻訳は頃に** ころ、米國政府も英國の申出を容れ縮減に闘する地域に闘する地域に関するなどの間に関でより認能に関するせを強けつつあったといに闘する意思を治てす、自國と為等の推址がを指するテメリ 図たる英米能三関は四月一日以後経済される新主力機には十六时 図を搭載しむることになつてあた所、英國政府はなに備國日鑑福 时と決定した英國は、日本に對してこれが参加方を要望してゐた るイニシャチイヴをどるこことなり、ルース 府に對して正式に不適加を回答した。斯くて新ロンドン條約締結

を打診して依た、ルーズのボルトな網はわが図との時合がつき次別数ので影響と極らって影響を作成したい意でと解すらいて、M保谷國政府で友好的商議を遂げたい』 旨非公式に提議し來り、わが方の内意での程帝國政府に『十六インチ砲を搭載すれば軍機を誘致する恐れあり、これが縮減(十四この程帝國政府に『十六インチ砲を搭載すれば軍機を誘致する恐れあり、これが縮減(十四 外務省は石は既に上述の理由から不為加のことして海軍名側とも十分打合せをなし回答するものと見られる

## **災 池 團 體 を 目 ざ し て** 小會派の動き複雑

議會の開會切迫と共に注目

つれて各方面から注目さるトに生 [型景電話] 拉胸窗滤滤戏斗十七

○有型化しつつあり、我が歐彩移より医災組費に充分秩算が立ち順 問題或は「現下の對何登録を民は 一般が代の数が、交通の部署等に 「優秀であるが、南洲農業の主 同十一時半節去した、即も松 なに遺憾のいか少くない、

からも父妻御殿村財軍上からも繋一で、國際精査同様大かかりな複勢。即して蕭職への既衆移民は國附上一を必要とするとの結論に達したの 正面地への態度を近は國防上

國勢調查同樣 大がかりに行ふ

中で一まつ危険脱塵を脱した模糊であるが、快してゐないので報過が、思道はれてゐるが、

貨物生局では関政 縦弾には右に闘する暴災を提出す 貨幣生局では関政 縦弾には右に闘する暴災を提出す 内務省衛生局で決定

府縣の保健所や無路村原港所もなららが、近く教徒される全層、課が導らこの仕事に當ることと

厳消及び本町ホテルへ

「ワシントン十六月间型」アメリカ海軍作戦部長リーヒー提督は十六月の下級海軍を提前において、大メリカ部助艦権が代格制機に表して、くった第一君子の大教性電視第を要求、人の東京を必要とうる。更にこの外間助産の一元役の報道計画をの通り述べた 米補助艦近代化計畫

伯に決定の旨發表した

图體往來 ◆大以天上寺点

第一着手の六隻 建造豫算を要求

法制度改善のため 調査部を設置 法制局との意見

決認を得つて厭懼に別談し正式決、調査審議を行うものである。何右交換を行ひ、近日中に帰野法相の「法令敗正、部内の鯱度に職しては 十七日双方派型一致を見るに至り(氏)の職成を以て構成し、部長は一部局に回送し指摘中であつたが、一郎記は三名(泰任)置、五名(初 定の上層所に御路側の手段を取る ることしなり、かわて具道家を法 ある、その陣容は動作前長一名、 はかるため新たに利否部を設置す。この機関によつて立案される部で 館に部内の態度事務の整理改善をしめで、司法下の革新政策は今後 [中京出語] 司法省では法郷法規一査測を廃止し新たに調査部とする 【モスコー十六日同盟 ソヴエー 職止工作が開始された。とて驚き も『今やロシア史上版大の懸治院構築を目離したモスコー外交際で 支局は営地の外交管連の観測を要

フ氏戦殺単位以来既次の反対形弦 るで「サーレムの異数建衍り」「するが発を獲加を許さず、キーロー人々が逮加されてあることはまするが発を拠かと呼ばずれ、キーロー人々が逮加されてみることはまれての数く報じてみる

脳長チエルヴイヤコフ氏か十六日

ヴェート共和國中央執行委員門

ベルリン十六日同盟] 白ロシヤ

チ議長自殺は

の範囲を出でない

モスコー市民

公野行奏政節が長の地位が共和國人和地の自殺を発げたことは、中

統領に相談する研究に極みベル

外交界に新たなる衝動を興へ

取信庇話事業城左趾化に関す

こととして同四時散館した

出席を求め、その説明を題取するなは右については五く闘解活品の ビルバオ戰線 英氏は遊び時間作品

は渡郷に不利な市町戦を避けるた。 現線から配近の情報によれば、 革 領軍は既にビルバオ市城門側近に 門なから世職一般人士子職機に 1 全題に延期し七月十日上連続のほり するので上程において川越大使と 間丸で東京に向ふこと」なった 大使が二十四日機運輸上ルに帰依 **駅で開催の復定であつたが、川越** 版の十九日プレシデントフェバー

の包閣師を強化し断ず後の取の人

事件

火の弾光

或形主席具做现 日中村提供高领

との間に押し込める方歌とも際へ 民職線軍を閉方の山區地面と推び

氏を高い、池里中代に関して長時 酸吸せずこのまれてある日支交挙は 落げた、館談 

肚な狭穏の下に防備を置め、最悪 られる、之に射統してピルバオ死

つて物度い罹患をついけ本府第山 半島の選挙がは戦戦時代の波に収 した、これに對し見主席は同窓の に製造作解決を行はんことをす に野治院解決を行けんことを主動さ非理説明し現地司在報告を基礎 と述べ日本側の提案内容などにつ |解決が望ましい
支那側の遊説に

恐

anannanaani Amanananaani

ろし

い病毒も

鑛山課で養成 鑛業技術官を

館は十七月午後、時より本部と、「境高よ、京城下嘉たけではこれを「心せ問題は原決の緒についた団体、展展部語」改成網絡構創で数画。もか、技術家は大緒艦し場種の京。この館はにおいて相対步へ合りと「11月の日 アイス・ストー 線統制策別で十京名の砲器生を継一軍へ開議内器を打造、解決方法を充たすには不十分で昨年以來不断「である、中省端職事は石倉護後不 部では技術質の速度を行ふべく研 めて規制主展を行ふなど本府野山 ななで課 **に回到を待つて** (1) コ三国の世界で表面の野似が沿つ (株) コ三国の世界で表面の 中の (大) はなければ情報をやめてはなり なのに安心するから、健で再経す 場に繋をグライ (と投入間)ればりな イキンを、一定種のず製してし してしまひます。 (大) はいりな で、個人性のものは はっちょう あとの十年の治院よっも、最後 (大) はいりに ません。 フェーン・5、まき フェーン・5、まき してしまひます。 してしまひます。 (大) はいりに (大) はいりに (大) にいりに (大) にいりに

變質

療 ν (

り安心の出來る

僧 胼

本府司程官(上等)

椠 病毒がド 殺菌

持

ょ く 體

外に出

解 õ ili

本所可能官

↑ ◇佐方交太陽氏(現的理解)十六 ・日本郷より歸城 ・日本郷より歸城 ・日下郷より歸城 ・日下郷より歸城 ・日下郷より歸城 ・日下郷より歸城 ・日下郷より歸城 ・日下のぞよ」で解州( ・日田経三郎氏(契約理解)十六 ・日本郷より歸城 ・日本郷より歸城 ・日本郷より歸城 (東ガ理事)十二本間ホテル本間ホテル本間ホテル

重症用 毒

で、野助と我に似となって関外に弥儘が、「我職代謝の作用は高まり、」とれて、「」の「職人にある福業を収むし、それの「職人」にある福業を収むし、それの「職人」にあまり、「職人」に対している。

梅雅の郷としては、

財の作用は高まり、屋、 其間りをよくするの

の虫が承知 し、親親がを強くして、梶帯顔を「質に理想的のものであります。いに縁続し、其中の抗症期を厭や」しまてから、柳葉の親シしてはいに縁続し、其中の抗症期を厭や」しまてから、柳葉の親シしては、直球は思療技术がは、





こと、なつたが、右は大臣は層遇したが、動術院に御節調を必要とす がよっていかね」とまだ不足らしいやすで脳内にはいらんよ』▲「共エネルギーで脳山長端を関連させようと書き現職ですか」に▲「そうを書き現職ですか」に▲「モッないかね」とまだ不足らしい 臨場等(宮貫は石田麓山寨長)

石氏と領別親しく削やを受けた上 歸任を延期許駐日大使 のと見られる 面に歴史所は にぬ為。子

1

病毒排泄

のの如く、この間にあつて先戦上一つた

後つて三十四名の中立派に既を除 んで交渉脱離を結成せんとすると一名、郡昭和団は十九名に過ぎず 成と、交更方像は中立脈成散と結

態である、上記ではこれがたの正式ならいいで、脱貧血のためを倒、直ちに中央政治委員會の会議院に於いて手當を加へてゐるが重に於ける中央政治委員會の会議院は

一、保如省(假籍)新設に伴:近一党中である機制することに決定した

日支外交の前途は

安協の餘地あ

許世英氏所感を述ぶ

に隣し協議した結果、左記問題を

いれる脈信、顔肖丽省動作的法名

小康狀態。高原工士山豐一致心

**急報により貼けつけた資師の風心郁の混射その他の聴急手店により落つき、午後三時安眠** 

貴族院議長は松平頓壽

災氏は十六日午後三時支が行船で

所石氏と質見のため駐日大便許世

上加十七日同盟」以山にある蔣

展田氏は 余の街友でめ得たのは依然に堪へない

い』と関連して對日外交に觸し左て「自分は米だ解恩を讃してゐな に向ったが途中支那人記者に對し 九江に到登、直ちに自動車で隊山

本 和関連官になった記 和関連官になった記 でもあるまいが大盛りの上々人 れた気料良く単けた石田木府 もりそばむ胜文 の触吸扱りに長さんアンタ してゐる▲『歌 よしと鍵をか

別に健暖家の

動の揺頭であつて、スターリンはれであり、『ロシア再建』の猛涌 蘇聯が革命以來二十年間に成し

生げ得たものは何であつたか。 たり、ヴオルガ、モスコウ温温

定、文化の向上といふやらな **並成したり、国民生酒の販善安** は何等貢献して居らず、健らに 配や表彰は前に微々たる

きを吹く、従つて、際が着目らも一つて聞きたい

展にし、如何なる點をカメラに收

持ちで撮影、作製に取翻るときは 5と云ふ椒な事は勿縁ないのであ

の途を構じない所があお欄ひなしに一向歌香

内地人の有技者而も相あるといふことである

無技者なる朝鮮人の事 依認は月七、八回から

٥

音の手腕があり用音の

から、これに語て日給から、三回ぐらるが離 師が弱い、何とかなら

どうであらうとも一切 どでは「物質」ぐらる

ない上にその待遇もよ

くないものは野便所で

決してスタ なると思けれるのである 實し技術の向上を促進する事にも

廿七日に開く

館駅中馬前選手棚大館は廿七月午朝館駅中馬前職盟主艦の第十回朝

都市野球豫選

第二十日子本本条理の 関語を認っ、 三日の三日間京城 出で開催されるが、 これは全日本 改造してゐるチームは西部平貫 出で開催されるが、 これは全日本 改造に来月二、三日の三日間京城 出で開催されるが、 これは全日本 改造に来月二、三日の三日間京城 出で開催されるが、 これは全日本 改造に来月二、三日の三日間京城

その中で年中一番多世

ららと思って底費の捻 も出來かねて内地に辟

**⊕**羽⊕⊗0

質をいふと一般に資公

武道大會

まつてゐる。最近の質例に強へ等外交異の昏尾襲人の逮捕战が

その現れは必ず死種 は、事實として現れて来で居り、が、悉く、電目か、謎月かの後に

はつてゐる。最近の質例に

エフ等の逮捕就も、単なる風観

あつたが、昨年は原里に縁の最盛

その第一線に天津在住の朝。限ると第二の萬智山事件を起しは

あったが、昨年は英里智識の景磁 着は北文在住朝鮮人の勝向を一歩 のたが行った時には少し下り取で 各方面で総識され、吹っ起幅な総 の部外生観が駆けや、近くの開制 観響を建設した 関の治外生観が駆けや、近くの開制 の場外生観が駆撃を上げして

問題が起つてゐる、初め朝鮮人小

(前年の岡山野淵武野!

不快な悪臭を發つのは、と汗と脂と汚れのカクテルで頭皮が暑さに蒸れて………

てもやり切れません。

先づ第一の壁校問題であるが現在

和十一年八月、規陸節の内容を强

してゐる、聲聲が地加したので咽」が飛んだり、路ねたりしてもピク てゐる正館度は二千二百名に膨展||雅盛もあつて、内鮮の幼児九十名

●第三が長律に於ける内地人と ●第三が長律に於ける内地人と

結果が現れて来らものと見な

**米令日まで、殺された蘇聯製人の** 近二年間における殺人敷は大量 は盛くべきものがある。殊に リンは殺す。トロッキー那件以 程子、我子、帮嗷——否、 黙聯の自潰

社就

天御朝鮮人民館の大鵬館で民館館

校内に脚に特別學級を編成した

郷で解謝を開き、寒龍師と同様小巻の瀬縣を得て、しばく | 皮髪離 そこで朝鮮人民間では領事能繁祭 内離兒童を分離し、朝鮮人のみは

會事務所

氣シ

通信教授界

に萬丈の

べしの謎が起ると、アリコチの朝

つたので、原盤建設にお聞による一朝鮮人問題を述べて見たい

て昭和四年に生れた、その時の歴大戦朝鮮民窟ははじめ親睦館とし

そ の

事情宣揚寫眞 VZ

7

かにほこの上もない快事であり、

艮き朝鮮の實體を 廣くカメラファンに期待す 再認識

糊さるべき)所合のものではない。

ものは近き勝来におけるスター低級であるとして際へられ、あ

鐵碗或治を想想しついある

あるが、蘇綴の歴近におけ

う、一にスターリンの獨弦部

頭は産業、弾源、文化架荷具の他、勝であると考へる時、カメラを愛歌するかは盛された興味である。質で向上でます。 発展による語の形は選出の報題の群に直角せられたる職」める事が、研解に主る語の形は選集であらし **過するかは述された興味である。質の向上であり、各自其の所在にに之を鑑賞し、如同に朝鮮を記。質の向上であり、各自其の所在にとを鑑賞し、如同に朝鮮を記。質の向上であり、各自其の所在には、といれている。** 

**東ら諸事性の内容は、決して一** 見ゆるも、所くも多角階に罷生し が強力であるが故に、スターリ らに考へられる。 偶々スターリ 歌にスターリン一元を以てのみ るこの医感なる所謂清高操作は、

であり、その因つて生じ来ると

たり新らしい表現方法を豪出しある。故に新しい事物を設見しある。故に新しい事物を設見しの競技館又は研究館でない點での競技館の推しが包蔵技術のみ事は今度の催しが包蔵技術のみ

に一寸申上げておきたい

全カメラの愛好者の **售起を切望す** 

はそうゲートですした。 開発者 よくがへるならば、自ら何嬢を励 て難しむ事もなかつた事と思ふ中で降日少くなつたので、開発者 よくがへるならば、自ら何嬢を励 て難しむ事もなから、聖标にさし中であるから、不明 てきん 煮ぜり きゅうたん 愛する朝鮮の爲め應募されよ |もつてからりたいのである、かく | 部門のいづれかの方面より概むれ て興隆の一途にある朝鮮の質量を 高田全朝鮮寫眞聯盟理事長談

むべきかは定まる密である、それしりが切迫してある。早くも印刷を 一銭 完成して、一日も早くどし くっき って下さるやり切割する、われ等し 迫してゐる、早くも印讀を「心經好の機能であるから、愛邪の一つれにしても、今は締朝一つては、その土地を内外に就像す 一高めにも一般と努力されたいもの

本府文書課長 井坂圭 一良氏談

ぜられるのであるが、此の好機は作製を急がれつゝある事と信は形秀なら作品が準備され又ては形秀なら作品が準備され又 即する事にもなると思ふのである に一エボックを制することであり 劉鮮文化史上に相當大なっ足跡を し交斯くする努力こその非別資料

(下)

入選作品は、必ず

應募作品はすべて朝鮮總質品

れん事を期待する、殊に地方にあ とに角、要する朝鮮に對する問題 を以て握く多数の方々から聴募さ

関系に競す所以であると思けれると表現する事こそ真に朝鮮を愛し

大藏普文合格の會員會友

The state of the s

新東二五一、八〇 不 壁 新 鏡 二六九、IIO IIO安 新 鏡 二六九、IIO IIO安 丁 鏡 二六九、IIO IIIO安 八二九〇 先 八一七〇

| 南パルプニス||四五片倉製絲二六||町||東 日本デイゼル二八四三エタバイ質物後場 日世職業二五四

仁川期米本玉 ○ 大藏省外國爲書管 ○ 東京我務監督局直 ○ 東京我務監督局直 ○ 東京我務監督局直 ○ 東京教務監督局直 ○ 東京教務監督局直 ○ 東京教務監督局直 ○ 東京教務監督局直 ○ 東京教務監督局直

〇栃木縣應社會與

〇山梨甲府稅務署

〇兵庫湖本稅務署へ… 〇兵庫湖本稅務署へ… ○ 編片 岩田彦三部君)

〇神戸稅務署へ 〇京都宮津稅務署へ…

〇德島稅務署 〇下關稅務署 〇丸腹稅務署 久保 養夫君)

朝鮮を日本全國はもとより、ある| ら鷺科道場で開催される、剣道は の手になった作品によって、わか一条製造大會は來る廿日午前九時か 廿四枝、柔道は十一枝の参加申込 五時半から城大路要部構内定量で 山原町城大弓塩で開催される 僧を居留民職に行つてるし、同時學校も典學で進みたいと切實な原 「道俊勝大寶は廿日午前九時から 或大像科主催第二回全部中海學校 イン・イベントとする楽励試合か 光山一郎對松木養城の八回雨を、 鑑り、充分な機能放置を行ふ計画 - 九日午後四時から京城運動場で 光山、松本戦ふ 夕刊後の市况 中等弓道大會 十九日運動場で

獨學了

ず百名二百名と大量合格。 即刻の年少より四十五六歳まで 年齢を功の確かなるは本講義。 年々十五明職は1項の 何講義よりも就職は早

京市、進谷區明治神宮まを近京市、進谷區明治神宮まを近

治 効

典

様に遊奨やかな気分を與べ一切の頭臭を消去り、他人ー切の頭臭を消去り、他人・ニックの繭る様な芳香が然し朝晩振りかけるヨウモ のお髪に相應しい、生々と止め、脱毛を御へて、初夏慢性の烈しい雲脂、痒みを 季節です。 はりムズ痒さに耐へられぬ 殊にこれからは、フケも加 の殺菌、養毛作用は其上ョウモトニック した色艶を加へるので評判 よい句ひの

ます。

其上ヨウモトニ

ッ

٤ 毛髮强壯料

神士淑女の身階み 臭を消すのは 設置元・東京・国町(三共経営)泰昌製業株式會社・定領 小瓶 ¥ 1.20 大瓶 ₹ 2.00 傷用瓶 ₹ 5.00 (とこの百貨店・敷店・(化品店にもございます)

新研究の洋髪香油です。

す目の近り 

三年か、 原子堂、松本寺家、山野口屋 毛筆とペン字と手紙を併る

白血球(ハ)と黴菌(イ)との 人間血管内部の豚大闘で、喰菌 アゴサイト」の御書に描かれた いや、質は米國の科學小説「フ

件
ふ
貧

E、それからヌクレイン、

病気に

K

新附願ひ上げます。その你を御取りまとめ左記へ御「排刷を贈引按你」を「校も無駄にせず小學校へ御

「畑わかもと」をお求めの方々は一般毎に添付の

全國小學校へ御寄贈申上げます。

教育排刷を御客贈申上げます。

在ほ詳細なる規定書は小學校よりの御申込み有り次第送星致します

東京芝公開十一號地

料

會

**送付の小學校に對し、規定の模數に贈じて、優秀な** 

気がなくなつて來ます。身體中に養分を運び、 病氣が長びき、衰弱が加はりますと、ジず貧血を起し、顔色が蒼白く、 液の飢きですから、その血液が少くなるのは、それだけ病氣から 恢復する力が衰へた譯で、 「鰡わかもと」は、青から造血に必須の成分とされる鐵をはじ 近頃の研究によつて必要性を認められた微量の銅、ビタミン 正に病人にとつての危険信號です。 病原菌を撲滅するのも、 みな血 合の

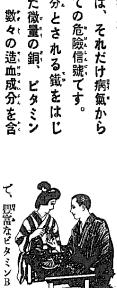
棄ね。偏へてゐる。<br />
《合的な治療劑であ

後の衰弱、乳幼兒の虚弱體質、慢性病衰弱等に、直接の効果をも

むのみならず、貧血を起す原因となる種々の胃腸病、結核病、

燐酸化合物など、

血液を構成する赤血球 と白血球の諸種の型を



# られ榮養不良に陷つた場合には貧血します。

用を旺盛にする療法をすれば貧血はおのづから恢復することが出 - 「輝わかもと」は

# この目的に最も適

度、胃腸薬と造血劑を併せ用ひると等しい効果があります。 「極わかもと」の中にも造血作用のある鐡やビタミン王等が含まれてゐるので、之を厭むと恰 化吸收を旺んにして、食物中に含まれてゐる血を造るに必要な紫叢素をよく利用 させ、 更 に **こタミンBを始め各種の酵素その他の協力により、胃腸の衰減を恢復し、食物の消** 

壊されて貧血を来します。 前述の様に「幅わかもと」は円筋 をも使得してをりますが、總核の治療上に更に喜ばしいことは、自直球の 一般弱を恢復し、血に増し血を造る効果

唯菌作用を特進する効果のあることであります。

活潑にする作用と相俟つて貪慾を增進し、熱を下げて、寒酸を恢復させる主なる原因をなすも 血球を増加することは京都帝國大學の實驗もあつて、この點は「幅わかもと」が胃腸の機能を は結核の治療上に甚だ効果の多いことは申すまでもありさせん。ところが「輝わかもと」が自 **儺きをすることは既に知られてをり、その為に、白血球を増加してその働きを旺盛にすること** 白血球が結核菌を喰燼す



弱兒の 貧血 ですると二五〇瓦から三〇〇元位の権を また分娩の傷の疲労や赤ちゃんへの投

乳の馬に産婦は衰弱して脅血して來ま そこて幸婦が「癖わかもと」を服みますとビタミンA、B、カルシ 「擬復し、赤ちやんも丈夫に發音し ます。次に、俗に

球血白核單大

と」が大變によく、身體の抵抗力を強めて、食慾を增進し、 といはれる痩せて筋肉の發達の悪い神經性素質の子供も貧脂がちですが、これにも「蠕わかも 分に分泌さす禁毒素を補給します、 ウム、鐵、アミノ酸など産後の衰弱恢復と、榮養に富んだ乳汁を充 癇が强い虫氣が多い とりわけ食物の好き蠅ひが矯正さ 從つて産後の衰弱と貧能が早く

更に「唸わかもと」には弱い子供の競音促進素ともいふべき

大切な榮養素でありリヂン、ヒス

れることは何處の家庭でも喜ばれます。



靡 門 大 闡 公 芝 市 京 重 會の兒育と養栄舗本ともかわ誤 錢拾六圓壹隱

僅か 日 數錢



表代芝話馆•番〇〇七一京東陸街

日十四部は、京兄の後削級上・京日五川はに人大は経江に る當に届日十六日に後期級三・祖日十五日に後期級五・最

胃弱等の爲に食物の消化、吸収が久く障碍せ 。殊に胃膈カタル、消化不良、

かゝる場合には、胃腐の健能を活潑にし、衰へた消化、吸收の作

つた薬剤

網核報者は、胃腸が衰弱して全身の緊張が衰へて

ある爲と、更に

語核菌毒素の害によつて血球が破

良雄、海関原太郎三成な重要に加入子、舞野野郷・干・垣間三干、「でに銀行した良雄、海関原太郎三成な重要に加入手腕」後山西衛第二首権。「日後山三郎立建院と思慮するま

指導部落を観察したが同画道新里 野野里、防空里等では婦人連か認

船舶行政の

不登錄船の跋扈防止に

船舶鑑札事務の遞信局移管を要望

仁川の業者ら蹶起

昨年度の繰越事業

近く全部完成

大馬力をかけた慶北士木課

歴立て全く整ふ

社長に森辨次郎氏が就任

解决を期す

惠山公普校庭で盛大に執行

まつたがこの七男士の果蛇な行動。飲りその身は食い人性となつてし 七巡査は武川即く國境が備の華と

その遺骸は三日一應茶路に別した

靈前に輝く功勞章

も土地管路問題から深刻な難ひが は未登録地であるためで歴ヹまた 一名上共仁本了十二百人大條於門 大品級的村 孤宝里只是一点规 は従来土地宇勢が終えずその服因 際部は、平断署のお縄を頂戴した 【华漢】府內結婚里藏初上中場人 【木明】珍島郡の一冊高晩才島で 島の土地争ひ 木浦稅務署

境に散る

|未線||選事業がこんなに出連に後| 年度縣路里等全部は来る計員 本事業が一番に活動となって十 したのは本事がはじめてとます

事業に馬力をかけた結果従来

現金を許取

ロ、皮支、平道、関野、紅、黄の一部骨もいたく配謝し紅もに附與さたが、この羆で同縣の兼松、日野」も功勢章の附與申請をしたところ よく我に借する態敵との姿態一時。なに古民蔵層繁勢節長は右七宗士満別近で優勢な匪骸を跨域、荻共「魔を真て盛大に告胎式を執行した」 に對し磨部質に整言協商の名響た

多大の振氓を興へ間走せしめ

| 大学 | 1 日本 | 陸陸厳物で面長頭部を開催、左の長と開始し全部に対する。 長と開始し全部に対成のもとに都入しまで三日間で下十六ヶ面の面

れることに決定、昨日の蘇繁烈に はこの菜えある助労命が運削に手 向けられたが、道からは御川知事

| 別里を担義で代している。 まっことり ここうである | 野治神食瓶切か住館された|| 「別部大山面一周里館画架照真」。」 我網の上端んだ八十百の網水質は | 【我に伴いその後性にこの程は川面|| けトラフクで領側している。 | 我網の上端んだ八十百の網水質は | 【赤百』 智じ引生しする。 けトラックで漸級した事質から昌。み切れず一切を自自したが四名は「紅藍鼠類似の古城を笹山方面に向「J.)の四名を検撃取調べたところ包

郡教育研究會を開放

公私兩校の融合

私立機關の内容設備も改善

平南の新しい試み

龍化面長更迭

うその時を利用して観走す」とに、地したが、六十の津を構えた同女甲びつけ程等が開房の人口を開け、お紹光したものと個財、十六日郷野の金額で、種類の事で程守を一名、此場際家の無際な典選女人で、 銀両でたとう。第一百日した

腹癒せの放火

惡戲兒怪找

1998年来内が中であつたとこ「てゐたもので腔く天國行をすると」を整くた。

## 世の中といふものは… 天國行き志願者も相當數

殿立、先づ各地神道が校長に載ゆ 日下参川署で野札使用な人を捜査の即郷人要離を絞和する方針を した際景歌都であることを機関し 得を職行する等音極の機師を創門。 御された直後のこと、てその節で変比を懸能して私型機師の指導語。 中であるが銀集の沿道犯人が認定連

留置場破り

五人共謀し

促備取著内容充實をもつて言

五銭を渡してから塔に毛蛇で模は, 時頃難殺したものらしい ケーキ一本五銭を購入し刺銭九十一全開光州開後風入行列店が午後九

上贈】 生度追喚斧縄では初等が。 | 四五歳の青年が一ा組紙幣でアイス | 査の結果十五日午後五時四十三分

浮ばれぬ靈魂元山署の調べ

| 「花山」生商若や殿社から天國行
| さを配てたものやその他所讃歎化
| さを配てたものやその他所讃歎化 名の多数に上り、この中男七百九 ル十三名男、男女の財比は約五計 最も少なかつたのに前和。年 明治四三年一一月六日生 平尾 信二

の内容裁領要責権同主にも一層報の内部に観愕を譲合を期すると同時の可に観愕を譲らを期すると同時の間に観愕を認合を期すると同時の間に観愕を認合を

華人男の魏允皝かあこのを禊記劇。弱総説四名と共に五米にない部舎追禰路に三十歳餘の身部不明の朝。を受けてるたが、十五日安同房の十八日年即劉禄徳及隣側馬軍職。 る七日大同署域に椒郷され東灣へ十八日年即劉禄徳と韓郷され東灣へ

「不經」解析就五名亦可以對於

N語教育研究僧に従来の例を破り

単校治参加させ公立と私立と

ほ配來各都で開闢されてゐる公立 | 鑑揃されない

肌を加へること、なつたが、この

一、私立の場合方式は自信のあ 記典としてその成果が関係され

ガイヤ 改正さ

汽車賃の割引、既正を行い成員際から果

換のため廿一日から時間 季の赴戦高原への避客記

【釜山】 府四堂町二丁目アイスケ

釣錢詐欺

模寫の札で

第1 日三回、西勤りは四回として 「展演の一番列車、報道、「大人以上四割引の 「展演の一番列車、報道、「大会」、「大会」、「大会」、 「日曜にかけて赴職品度が一周出来っこと、たつた、行会は 別項、環境すること、なるので度域、海は方面での土曜、 別車に接触すること、なるので度域、海は方面での土曜、 別車に接触すること、なるので度域、海は方面での土曜、 別事は、既能は二十名以上三割五歩引、三十人以上四割引の 第3、関連の計画として

氷菓を買ふ

T製造版員の鎌谷園二部万八廿(

山 【寫[眞】 よから無河光男、成玄 動 造二、黄女献、平居行二、趙浩 ・ 敬。 田野は正次、河洋高次の七 ・ 東土

動物となり第一線は味能圧力。 動物となり第一線は味能圧力 メガー六日巡査井命九月返山

布敬師資格認定され、 数學院高等科學系、本版本納寺四、昭和八年三月十五日中央傳本群旗本際上盃都離尾行六五七

十五日開校式舉行 町の假校舎で



【廣理】郡では去ら十六日から十

過二十十六ヶ面の面

廣州面長會議

来は純語あり十一時年式を図った下に開校以を指行上職用事の告節 選月候學、各學校長等多數列艦の 東干代山町の假校會で上離知事、

易容用服 **藤低格價** 大徳人(中日 丘) 10個 10億人(中月丘) 10個 大徳人(十日 丘) 10個 大徳人(十日 丘) 10個

若し品切れの時は直接取實元へ和健文を各地の薬店及びデバート概品部にあり。 **乞ふ。代金引換にても即時發送す** 

東京帝大内科で 

T. 523

未だ確定的のものは、1 としてありません。 トモサンと命名しました。 藥とは全然相違した胃腸薬を發見し、 學者と協力研究の結果、つひに從來の胃腸 我社はこゝに鑑み、井早博士始め他の專門 現在、胃腸藥は、實に多數にありますが

之を

成と本質

(AlsOs-EiOs-XIIsO)去的Os-XIIsO)去明內從明 rs sest the 聞とを総合した薬品であります。 

師ち、荷保が残いのも、感覚を吹吹しないのも、すべて呼吸を解には思かあるからである。 成にこの研究を解えならば、自然にそれがの誤談も消滅すべきであるという根拠の得なにないのも、感覚を吹吹しないのも、下部する

作用と特長

月夕

次の如くです。
新日陽楽トモサンの作用と特技を要約すれば、新日陽楽トモサンの作用と特技を要約すれば、 

K

二、陽内の有害細菌を殺菌し、胃腸内の毒素の炎症(たじれ)を治療する作用。 腐敗物を吸著して大便中に排出する作用。

には、いかなる效果があるかと思っぱ、もし、 本館の作用は単に最大けです。しかし最等の作用が判除的

(音) が呼ばされて地域の研物が形し、なれば、自然に 即のは悪の「たくれ」が影響されては、重複の時間も出まり が開びられば、なれば、自然に脚 が開びられては、が影響されては、重複の時間も出まり が開びられているのががが形し、なれば、自然に脚

棚(本) 解出されゝぜ、下師、便秘、異常解辨。 破肥時のほび 類二に、服内の行世無関が戦闘され、また戦素と原政物が (開壁) のたとれが解析されば、脱液がは充分に吸收されます。のたとれが解析されば、脱液の消化液は正しく分泌

も、智く順端の選ぶ、脳切筋がトモサンに聴覚されて、大阪 中に挑脱されるからであります。

接的に治療するのが最大特長であります。 

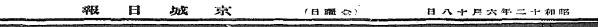
は出に出に増大し、戦争勝級の勝環として発撃を高めつくあ。こくに終てトモサンは未だ経験是々でありますが、党出者

たとへ数年、十数年の慢性胃腸患者も、トモサ故に、急激なる下痢、嘔吐、腹痛は効の事故に、急激なる下痢、嘔吐、腹痛は効の事 ンを服用すれば、必ずや、今までの周陽薬と相 その快瘾を促進するのであります。

東京市日本棡區本町三ノー 友

**開かれる。 一日 合 資 會** 配話日本橋(100) 즟 **基社** 

贩賣元 **散明審測品** 



# の弱りがちな夏こそ

るでも

肝油を最も必要とする時

肝油は多のもの。…夏になると服用を休まねばな 連用が出來るからです。抵抗力の弱りがちな夏こらしい一粒肝油ハリバは夏冬の差別なしに樂々と した。往時のあの臭いベットりした肝油を夏に服 み額けることは實に『苦痛そのもの』ですが、 ハリバは普通の肝油劑と異る次の特長があります そ肝油を最も必要とする時季ではないでせうか…… …との考へを一變すべき時代になりま

用量が少い。これまで用ひられた鱈の肝油に比べて、幾 る極めて高級な肝油を原料としてありますから、一回の服用量は十倍から幾百倍も濃厚にヴィタミンAとDとを天然に含有して居すられた。 これまでの何十分の一といふ少量で足りることになります。

糖衣の小粒この高級肝油は、從來のやうに消化の良く 賣特許の方法により、小さな浦塊のまゝ樹めて溶け易い糖衣の小ないゼラチン膠囊などを一切用ひずに、未だ他に類例を見ない事 粒としたもので、從つて胃の中で、すぐに溶けて吸收されます。

號九十二百六萬

『家庭の保健卿として 日季元三郎内庁-6て中華大学会学すらが示す(見ぶつな)は決済と思すらかが、選ばれる?』

胃腸に障らぬ肝油を服まねばならぬ人の多くは、既に食 ハリバは、かやうな人に用ひてもまことに安全そのものです。夏だけは眞平と言はれたものです、しかし微量で足りる一粒肝油慾が減り、消化不良を起してをるので、冬なら我慢も出來ますが

時季にも愉快に連用出來る事は保健上に大きな意義を有します。肝油が最も必要なのは抵抗力が最も養へがちなどにあるのでこの肝油が最も必要なのは抵抗力が最も養へがちなどにあるのです。 しかしは服用し得ないものと諦められてゐたのもこのためです。 しかしは服用者にムラ (~と反談をさへ與へたものです、夏は肝油臭味は服用者にムラ (~と反談をさへ與へたものです、夏は肝油臭味は服用者にムラ (~と反談をさへ與へたものです、夏は肝油

効力が均等 往時の肝油はヴィタミンADの含量が區々 分光寫眞試職とて、正確且つ均等に、含量を測定してあります。能でしたが、ハリバは動物試験と、比色試験と且つ最も科學的なでも未だ足りないものもあり、正確に服用量を決めることは不可でも未だ足りないものもあり、正確に服用量を決めることは不可でも未だ足りないものもあれば、三十グラム服んであるため、一日五グラムでよいものもあれば、三十グラム服ん

以上のやうなわけで、これまで油鰯を用ひられてをった方々 けられるのは保健上誠に喜ばしい進步と申さねばなりませんが『せめて夏だけでも』……と一粒肝油ハリバに代へてつゞ

で服みたがる

どう違ふ? 普通肝油 ٨, IJ

にくいとwithた 臭給が螺はれる lun 用の難易 置が多くて配さいた。 且つ配さい たいから 服みにく 胃腸の負擔 連用の長がある 動型から数ケ月も **メル狐味となる。冬** 油の量が多くて、モ 生臭くないの小粒だから 油の量が少い

で足り、糖衣 小兒一口二粒

4

と思うとなる につきいつしか中止 につきいつしか中止 ~得る小瓶で 

機一帯の便否 不便、無口に附着へ 不便、無口に附着へ て不振になり場となった。 した 他が 原拠し 油が のり と 小見の好悪 家庭では郷がり一株に家育連越・際 で先生に 観んで 映那せず、 母校 清潔である。常に 家庭で、母親 の手から喜ん

化されてある に含有、関際 に含有、関際 毎粒三六〇〇

> 肝 油

店商郎三元邊田 融資本縣 一目丁三町修道既東市最大---

五百松十四五十錢五百松十四五十錢

店商衛兵五邊田 社會式牌 HVSBI

三年ぶりに温い懐

## **然出娘、涙の更生** 恐ろしや邪戀の母に賣られ

# 出した無統道な行国マダスの下に、他の程憲を認

、も構ったましず観文の胸に漂らに歌いる求めて飛び込んで來た、いつかは終う夏娘のこれで、人生外前の生酒にいたう生涯の手を鑑れ切めて自是した正しい明らい人生だ、深い三年後のいまいしく」と告釈に決まんとする顔の道を辿る極傲の乙女の胸に想ひ出 >と音界に記まんとする棘の道を辿る極慢の乙女の胸に想ひ出 僧に北縣国境の街で等に融の重に賣られんと知った。 街に落ち果では若い傭戻の練心を買ふ真のられた他 出のフラッパーが報れた夏郷の犠牲となつて女爺生 出のフラッパーが報れた夏郷の犠牲となつて女爺生 らが戦り - 超去來の愛娘に炙か與へた配後の愛の質時は、初めてやさしく正しいと信じ切つてゐた世は の危急を知つて大枚五百五十回の母代金を

**わながいも単生の曝光と壁にの言文と戯の磯の景顔――これ老成意の人生行活から鑑り擱かい這の胸に抱きしめ、似心に鑑り擱かい這の胸に抱きしめ、似心に** (別引)(受の胸に飛込んだやす子さん)

泣き明かした

総分配に総数にないといる前提か、「自然」、だ。

併用療法を施すことによって

音なし飛行機

膓チフスと

ル・主義と「総なし」の聖儀を概不かしくつが、 を認識を観りすの昭義を擬型して質辞に継帯 既刊して出。を滅光したところ為外継管総マラ

ペレこれ等の場合をマラリヤと心 総なし』の聖乱を概示かしくつが にないきりしません、整部は四 がなし』の聖乱を概示かしくつが にないの独立でも所え中ですがま だはつきりしません、整部は四 しかした例ですがますがます。その例外系統 にないを立ていたで表見した同じの切はた

順化病院長らの新發見で

從來の學說根本から覆る

有閑 マダムであつた、フ

| 団本僧の数をとりに言うとあせつ。手で担じしめてくれた、連続金玉。てるる、即も総が総マラリ自分の数を総めたやす子さんは人。た交は言に続いずこしと遣いせの。一方総医治総上にこき続加 自分の類を織めたやす子さんは人。た文は音に端上ず立しと思い意の「一方線接穿線工によき網測を襲へ、人も節魄中、高端その衝かチフス。「泥沼」に極著しやうとする。の缺りを待つて像心の三年を織つ「されてマテリキ網術記を見入する」されて激られて米元朝鮮人患者階ッと思つたとき、深いノン。「自己蓄む製しい間に脅かつたが戯」「電影性の種類があることが纏起」は、肌の踏飾から膨チフスと影響する思ったとき、深いノン。

ンピリアルエアーウエー創職] 解説に上握し時運生自立中の諡え 「塩灰容易に職種を要依、鄭単雙方とピリアルエアーウエー創職」解説に上握し時運生自立中の諡え「塩んだあに職種を要依、鄭単雙方正、六名 ・ 一工時間で繋がうといふのだ、ル (流パラシュート戦争による後方職・十五時間で繋がうといふのだ、ル (流パラシュート戦争による後方職・ビードを出し東京、ベルリン開を) に連続出来ものでフヴェートに對 立航空航空所は過去。年半に取る「製作に成功、航空省は低に二十級

興味ある科學の夢

の医路に必要な前者案の研究が限して同期を監視由でドイク選の医路に必要な前者案の研究が限して同期を監視由でドイク選 けられてゐる論なのである、新考 過自の航空路、就中日獨南域を紹 完整を開拓しようといふのでこ 意義込みである ○年東京オリムピック大資までにフトハンザ會配では是非共一九四 怪火の原因

ザ航空部北が全機能をあげて研究。 間飛行記法は三年後のオリムビツ |である、従来に置続がはエギリス | つて上窓中キロ乃至十五キロの政:「ベルリン十六日間盟元フトハン | 中であつたベルリン東京制十五時 | ク大寳までに質城しようといふと | 少くするために特殊な飛行機を作

邪想を認めつく父の娘の縁めもと

| 複生の実情年の下に走つた、勿 3つた自分の子供のでうな契政門

ゲ・ペ・ウ越境して

我官憲を不法射戦

・ウの一隊が不法にも國境を突破して侵入し來り射能抵所の指本、日殿の開発的と一般失士原兵とか豆爾江を華太遊散の預路 敵を撃退したがこの交戰で日厚巡査は名譽の

日隈巡査の死體拉致さる

和十年五月大を指て、かねて暇のに限し悲しみの謎がまだ乾かね昭 ながら死んだがその母は一家が野

よりが來た、そのころ長女リッチ んでいば母の無航道がりを聴き

の一番におりの選手を運ぶ

獨逸航空會社の物凄い計畫

洗濯女の仕業と判明

無菌質金脂類さん方を訪れ代理 交は関係療物によ自能する男が

-四日夜京城回路四ノ八四小英位

つたか十七日まで何の音抄ばもな

日になんと十二名の患者 大門署に邸け出た

☆……つまり百十三萬人からの人

日帰生活者が五十五萬七千 料生活者が阿二十二萬七千人。 資が高く出來上つたが、それに

塩 界

Ø Ø 完 櫮

水が月々なにがしかの金をわが

赤炯州人、獅子フス十四人、愛 | で今年は豪和が認識を弾ひ帰居者。 発展患者は ゲフテリア十七人、流躍二人、捻チフスニー人、猩紅熱七人、

けふの天気

蛩` 最

馸 高

Ø Ø

設 技

Ħ

東つて一時下火に | 衛生靴の防疫陣を窺引させてある

**呆城府防疫陣大**あせ

六月に入つてから十六日までの個

萬圓を着服 府有地を賣飛ばし

三緒はその昔の敬へ子の師に掛け

た海軍機二破の指架者の氏名左の【鬼星市話】空中衝突して墜落し

前

発用予証 ト子証

くち式ポンプ

外 務 (個門上間別別)

式案内底行中の香村、脳内、山崎の 欲の旅行をつづけてゐた恩師リレ

搭乘者氏名

竹女

子 五歳午後四時から面

※ 市口等内

**水大印、京城、騒阻から新典南州** 地を継て北支まで足を延ばし歌

心、早速それを銀行に取入れ、

でなれる語

花柳病外科薬の

衣御殿の数しま

ひ同地では七七戦隊の小田中佐の

土地を有し妓生二、三名を姿にす るなど不能の騒が多いので質局の

当やつれした**傷心の父、松尾嘉國** 

**は急に光気づいてスタチオ内も** 

んとなく明るい感激に限を問ま

脳床に安らかに眠つてゐる

一度と人生外近に物表

やはり私の娘

父・松尾氏語る

てやさしい観心を除いてゐる

「担公州」の高融町李権成の基礎は数 西川画正省甲國万成(Pa)は李の線 京城较岩町等在蒙古、忠南山地郡 萬贝横領 動いてゐるのを明確の夜聲和が越一来,同家の際に被職に届はれて台「名は十七月午後」唯早響記版報され心宛の師さきに怪しの黙い場が。通行人を片つ壁から調べ上げた結「治村」等水兵、向者」等水兵の三四ノ「五三中井底域の合節財第三」文熊ががその傾向家的近を通つた「墜落した群山郡郷祖以入郷兵戦・十七日午前三時「十五分ころ本町」帰出た、同署では大准郷事笥長と「木庫はは渡りで空中断災非中に 千皿を借り出し京城方面に茶を曜一案内で市内見物の上十九月京域祖 三中井の合宿に侵入

紀し、ジーツと監視して**みると中**| から「泥壁だツ」と怒鳴る壁がし 近の題し、二十八からの順級 宅した永登浦町二五六李相祥の変 度ともさんが作数を乾した頃に帰 ≇氏(ck)を怪しいと睨み、十七日一が、他の五名は米に翻訳されず

籔川動して極力捜査に努めてゐるれたが危略で總認確される、勝森

7

聯盟

「福有智能的」既事「横流本教師

トンテ西中 がパピパニホモ 指穴LOE-坂南督棋

三名を收容

然后是當

◆<sup>商礼・麻</sup>なっつで加え ド ダ 發 動 機 ビ ねのくち式オ

外務に関連した。

マラリヤ診療に警鐘

| 「日本のでは、「日本ので 第び越え、 闇のなかに消えて終 | 主龍の日本海大博覧館は昭和十三 | なり十七日盛大に飾行されたが同 こで娘のやうに身機にヒョイと解し新説的郡七十年を記念する新湖市 |の翌年は帰行翌山野長が変域長と低いトランクをその場に投げ出 た、時間と思属酸が標まれ百六。年四月廿日から六月十五日まで新。日熙台翼長より本職へ次の如き謝

市助役ら挨拶に入城

虚に五、六于トン級の船舶五、の後大敗修を行って今日で15日 遺族からも
たほ同日初

**京城家畜市** 

は単位は可となったので現在の 何外の京城家 東市場の移物政 近く馬塲里へ に二十七日午町九時より京城部 各特製師選派に本世後援のもと 各特製師選派に本世後援のもと 高大社京城支局主催、京城 なと消失社京城支局主催、京城 会と惟し



由林、蘇地三萬坪の買牧に着









恩

心 給 花得は大物温泉も面 京城所古山町三五岩面 東城所古山町三五岩面 東 面 面 面

込めば 四六版一五〇頁の 美本紙川町二ノ十の 【保健と長壽の實】

特別拿贝

850周カアムモニア沿渡線

就**長谷川鉄工所**類4291



倉橋傳助

儘、自宅へ融らず、自動地で、

一先つそこの卓の前に落着く一の部には(芸能頻中)とまで微細

成領は東京駅で降りると、その

暴風雨の前 (!!)

うつとりゆられて行ったこと愛え ろへ行ったこと登え、あるよ。お

(1) 心臓そのものに作用初期の抑制作用を伴はず強心 築として働き且つ呼吸中枢血管中枢にも作用す

(2) 臨床實驗の結果は何等の副作用なく 夏く强心呼吸 興奮作用を迅速に發現し殊に達輝なる呼吸を深大

に増强する作用は本南の最も誇るべき點なり (3) 化學的純合成品なる上酸化を防止せるを以て其內

容及び効果は常に一定不變にして價格亦低廉なり

容量 1.0cc 5管入10作入50管入 2.0cc 5管入10管入50管入

文献は代理店より際家に限り附呈す

盤山行

京袋本町 三 田 政

製造元 財器位人理 化 學 研 究 所 株式會社 藤澤友吉商店 大阪市東區航空町二 株式會數 田邊元三郎商店 東京市日本韓國本町二

をのむ それで一日 爽快

研究して駅られた、砂礁な変配粒 日本女性のお贈への附着がを特に をお選びになるに限ります/

にも、拠して崩れぬレート自然 こに良くタイで、徳み出る汗や、ませく それには、遊湾思ひのま も明るく、 類やかな感じになさい 独皇のお振りは、明るいが上に

くついて、魅力のこぼれる明るい 子ですから、誰方にも、例外なく良 日の日を拜む

大川大日 半 「 「川大日 半 「

ガラスヤ ミタマサ

TE 野口商 屬會